

# くろがねの秋の風鈴鳴りにけり あき ふうりん な 飯田蛇笏 いいだだこつ

今年は、ことのほか暑さが厳しい夏でした。9月に入っても残暑が厳しい中での体育祭となりました。この数日は、やや涼しくなり秋を感じることができるようになりました。暑い夏チリン、チリンと澄んだ音を響かせ風鈴、このはずし忘れた風鈴の音も、そろそろ深まっていく秋を感じさせます。秋は情緒の豊かな季節、また実りの季節でもあります。生徒達にとっても心身共に充実感のもてる季節です。心身を鍛えることや、さまざまな体験にチャレンジして欲しいものです。

今年の体育祭は、9月11日(土)に実施しました。当日は、秋晴れとなり、暑さの厳しい中、生徒ははつらつとした演技を見せてくれました。今年も大勢の保護者や地域の皆様のご声援をいただき、生徒が燃える伝統の安佐中体育祭を終えることができました。有り難うございました。

本年度も長い夏休みが終わり、前期後半が始まっています。夏休み中は大きな事故もなく生徒たちは猛暑の中、部活動・体育祭の応援練習などそれぞれの目標に向かって思い切り汗を流しました。

一年生は四月の入学当初に比べ、ずいぶんしっかりした顔つきと行動が目についてきました。二年生は三年生からの代替わりの時期となり、いよいよ学校の牽引役となります。三年生は進路に向けてのカウントダウンが既に始まり、目標と責任の遂行に向け、どの顔も引き締まってきました。いよいよ充実、実りの季節の始まりです。

## 感動と達成感いっぱい体育祭(9月11日)

思いっきり駆け抜けた徒競走、観客席のお力をお借りした借り物競走、粋と威勢の激踊ソーラン、意地を見せた部活対抗リレー、バトンでつないだ3色対抗リレー、どの種目も、生徒一人ひとりが体当たりで取り組みました。その情熱が見る者に感動を与えました。

伝統の応援合戦、各色の応援団はこの夏休み、一ヶ月かけて練習を重ねてきました。その統率力と演技は見事で、よく団員をまとめ体育祭を盛り上げてくれた



と思います。本年度は白組の優勝となりましたが、どの色も団結し精一杯の演技と応援で、中学生らしい熱く盛り上がった取り組みを見せてくれました。安佐中生の底力を確信した体育祭でした。このすばらしい行動力と情熱を、後期の原動力としてもらいたいと期待しています。

(裏面に続く)

